

当院における新型コロナウイルス感染者の発生について（第11報）

令和4年2月4日より、当院病棟におきまして入院患者様、病棟職員が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました事、その後の経過をお知らせしたところです。

その後、引き続き全入院患者様、職員の健康観察を行いながら適宜、検査を実施した結果、新たに入院患者様4名、職員1名の陽性が判明いたしました。

累計では入院患者様108名、病棟職員19名の感染を確認しております。

また、感染者のうち入院患者様1名がお亡くなりになりましたのでご報告いたします。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の方には心よりお悔やみ申し上げます。

（※亡くなられた患者様・ご遺族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。）

皆様方には多大なるご心配とご迷惑をお掛けすることになり、心よりお詫び申し上げます。

現在、所管保健所はじめ関係機関のご指導のもと、患者様と職員の安全を最優先に十分な健康観察とともに、徹底した感染拡大防止に努めております。

なお、診療については下記の対応と致しております。

○当該病棟以外の新規入院患者の受け入れや、外来診療につきましては、通常の診療体制で行ってまいります。

今後、検査結果など状況が変わり次第、随時お知らせ致します。

令和4年2月18日
公益財団法人 青樹会
滋賀八幡病院
院長 由利 和雄